

科学研究費助成事業の種類

研究種目等	研究種目の目的・内容	役割分担 (審査・交付)	平成26年度新規	
			応募件数	採択件数
科学研究費				
特別推進研究	国際的に高い評価を得ている研究であって、格段に優れた研究成果が期待される一人又は比較的少人数の研究者で行う研究(期間3～5年、1課題5億円程度を応募総額の上限の目安とするが、上限、下限とも制限は設けない)	振	111	14
新学術領域研究	(研究領域提案型) 研究者又は研究者グループにより提案された、我が国の学術水準の向上・強化につながる新たな研究領域について、共同研究や研究人材の育成等の取り組みを通じて発展させる(期間5年、単年度当たりの目安1領域 1千万円～3億円程度)	(文・振)	6,475	1,035
基盤研究	(S) 1人又は比較的少人数の研究者が行う独創的・先駆的な研究(期間原則5年、1課題5,000万円以上2億円程度まで)	振	658	87
	(A)(B)(C) 1人又は複数の研究者が共同して行う独創的・先駆的な研究(期間3～5年)(応募総額によりA・B・Cに区分) (A) 2,000万円以上5,000万円以下 (B) 500万円以上2,000万円以下 (C) 500万円以下	(A)	2,544	583
		(B)	10,863	2,580
		(C)	35,329	10,549
挑戦的萌芽研究	1人又は複数の研究者で組織する研究計画であって、独創的な発想に基づく、挑戦的で高い目標設定を掲げた芽生え期の研究(期間1～3年、1課題500万円以下)	振	15,366	3,950
若手研究	(A)(B) 39歳以下の研究者が1人で行う研究(期間2～4年、応募総額によりA・Bに区分) (A) 500万円以上3,000万円以下 (B) 500万円以下	(A)	1,810	409
		(B)	19,683	5,876
研究活動スタート支援	研究機関に採用されたばかりの研究者や育児休業等から復帰する研究者等が1人で行う研究(期間2年以内、単年度当たり150万円以下)	振	3,689	920
奨励研究	教育・研究機関の職員、企業の職員又はこれら以外の者で科学研究を行っている者が1人で行う研究(期間1年以内、1課題100万円以下)	振	3,934	711
特別研究促進費	緊急かつ重要な研究課題の助成	(文・振)		
研究成果公開促進費				
研究成果公開発表	学会等による学術的価値が高い研究成果の社会への公開や国際発信の助成	振	104	55
国際情報発信強化	学協会等の学術団体等が学術の国際交流に資するため、国際情報発信する取組への助成	振	87	37
学術図書	個人又は研究者グループ等が、学術研究の成果を公開するために刊行する学術図書の助成	振	680	287
データベース	個人又は研究者グループ等が作成するデータベースで、公開利用を目的とするものの助成	振	143	60
特別研究員奨励費	日本学術振興会特別研究員(外国人特別研究員を含む)が行う研究の助成(期間3年以内)	振	第1回	2,582
			第2回	35
			第3回	68
			第4回	-

注1)「新学術領域研究」及び「特別研究促進費」は、文部科学省が審査を行い、日本学術振興会が交付を行っています。

注2)「科学研究費」及び「研究成果公開促進費(国際情報発信強化を除く)」の継続分の交付内定日は、平成26年4月1日です。

注3)「基盤研究(C)」、「挑戦的萌芽研究」、「若手研究(B)」のうち、平成23年度以降に採択された研究課題については、研究費すべてが「基金化」の対象となっています。

注4)「基盤研究(B)」、「若手研究(A)」のうち、平成24年度以降に採択された研究課題については、研究費総額のうち500万円以下が「基金化」の対象となっています。